

## 個別事業計画書

所管部署：企画管理部 情報推進課

(単位:千円)

事業名	広報広聴推進事業		細事業名	広報充実事業		新継区分	継 続	
総合振興計画の位置づけ	第4章 共に担うまちづくりの仕組みを築く		根拠法令等	南丹市広報広聴事務取扱規程				
	6 行財政改革を推進する							
	(1) 情報公開と電子自治体の構築							
事業実施期間	平成 20 年度 ～ 平成 22 年度		年度	当該年度における事業の実施内容	当該年度に目指す成果・効果	事業費		
現状の課題	多数の広報媒体の中で「広報なんたん」、「お知らせなんたん」、「CATV」等の各々の特長を活かした広報活動を充実し、市政を市民に周知し市政に対する理解と認識を深める必要がある。		平成 20 年度	「広報なんたん」誌(隔月刊、年6回発行)については、特集記事を中心に記事を充実し、「お知らせなんたん」紙(月2回、年24回発行)については行事等即時的記事を中心に広報の充実を行う。(各14,000部)	広報アンケートを実施し、市民にとってわかりやすく、利用しやすい行政情報の提供に努め、より多くの市民に現状を知ってもらう。	8,482		
具体的な実施内容	広報媒体毎の特長を活かした広報を行う。		平成 21 年度	「広報なんたん」誌(隔月刊、年6回発行)については、特集記事を中心に記事を充実し、「お知らせなんたん」紙(月2回、年24回発行)については行事等即時的記事を中心に広報の充実を行う。(各14,000部)	広報アンケートを実施し、市民にとってわかりやすく、利用しやすい行政情報の提供に努め、より多くの市民に現状を知ってもらう。	8,508		
事業の目的	効率的・効果的な広報媒体で、市政を市民に周知し、市政に対する理解と認識を深める。		各計画年度ごとの事業概要と目標・事業費	平成 22 年度	「広報なんたん」誌(隔月刊、年6回発行)については、特集記事を中心に記事を充実し、「お知らせなんたん」紙(月2回、年24回発行)については行事等即時的記事を中心に広報の充実を行う。(各14,000部)	広報アンケートを実施し、市民にとってわかりやすく、利用しやすい行政情報の提供に努め、より多くの市民に現状を知ってもらう。	8,508	
事業の効果	上記目的を果たすことができる。							